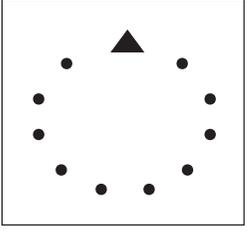


サブシート		運動あそび・表現あそび・統合あそび				
遊びの名称	けん玉		対象年齢	5歳児	人数	20人
場所	ホール	環境図  ▲保育者 ●子ども	準備(用意する物も含む)	教材・用具・遊具等		
所要時間	15分			使い方の工夫		
遊びのねらい	運動遊び・表現遊びのねらい ・昔から遊ばれているけん玉を楽しむ。 ・投げて受け止める一連の技ができるようになる。 ・お皿に玉を乗せる達成感を味わう。 ・上手にお皿に乗せることができる工夫をする。					
運動のポイント	運動のポイント ・木の玩具の性質を知る。 ・お皿に玉を乗せるためどうしたらよいか、手と体の使い方を理解する。 ・手の動きと体のバランスや膝の屈伸などで、玉を受けるコツをつかむ。					
遊び方や遊びのルール	・構え方 肩：力を抜きリラックスする。 足：肩幅に開く。膝の屈伸を利用する。 手：おへその前あたりで構える。 ・皿に乗せる 手：ペンを持つように親指と人差し指で剣を挟み、中指と薬指をさらにかかけて持つ。		イラスト・図解 			
安全面の配慮	・けん玉を投げない、ひもを振り回さない、邪魔をしないなどの掲示をする。 ・こまを実施する場所と保育者の位置を事前に確認しておく。		留意点	・けん玉のひもがしっかりと付いているか、事前に確認しておく。 ・けん玉のひもが取れてしまった場合の予備を準備しておく。 ・手本が見せられるように練習をしておく。		
備忘	ひらめき・応用等 ・大皿、小皿、中皿、もしかめなどの技を楽しむ。 ・身近にあるもので製作したけん玉を準備しておく。					